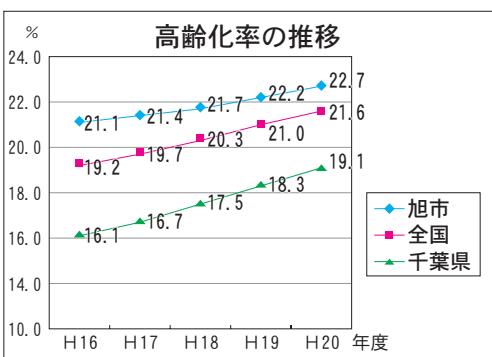


介護の現場からのメッセージ

あなたやあなたの大切な人の笑顔のために、



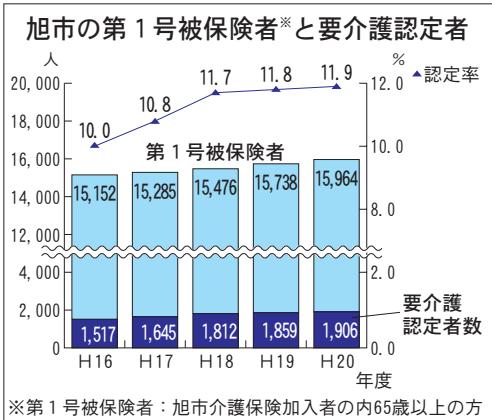
増加する高齢者と要介護（要支援）認定者



平成20年4月現在、旭市の人 口70,609人のうち高齢者 (65歳以上) 人口は16,012人、高齢化率は22.7%となっ ています。これは、全国平均 (21.6%) を上回る数字です。

また、介護保険における要介護（要支援）認定者数も年々増 加し、65歳以上の第1号被保険 者の認定率は11.9%と約10人に1人以上の方が要介護（要支 援）認定を受けている状況となっ ています。

私たちの身近なところでも 「介護の仕事」の必要性はますます高まっています。



老いても、楽しく、元気で長生きしたい。だれもがそう願っています。しかし、少子・高齢化が急速に進む現在、寝たきりや認知症など、介護を必要とするお年寄りが、年々増えているのも事実です。もし、自分や家族が、介護を必要とするようになつたら……。介護の仕事は、社会からも必要とされ、無くてはならないものであります。しかし、さまざまなもので、介護を支える人材の不足や賃金の問題などが報じられてきました。

「きつい」「つらい」などのイメージが伴う介護の仕事、旭市の介護はどうなのか。現場からのメッセージを紹介します。

介護って どんな人たちが 働いているの？



介護の現場では、介護を必要とする方やその家族一人ひとりの、心身の状態に合わせた適切な介護を行うため、さまざまな職種の会議や担当者会議などを行なながら、連携して働いています。

毎日の生活を身近なところでサポート

直接介護にかかる仕事

【介護福祉士・ホームヘルパーなどの介護職員】

施設や在宅で、介護が必要なお年寄りや身体が不自由な方のお食事・トイレ・入浴・着替えなどを、身の回りのお世話や生活をサポートします。また、本人や家族などの相談に乗り、適切な助言を行うなど、利用者の生活全般を支えています。

■資格

・介護福祉士
福祉系の短大や専門学校を卒業するか、国家試験により資格を取得できます。
※介護施設などの介護職員は、特別の資格はありません。

介護保険サービスをコードイネート

【ケアマネジャー（介護支援専門員）】

【居宅介護支援事業所や介護保険施設などで専門的な立場から、ケアを受ける側と事業者の間に立ち、個々のケースに最も適したケアプランの作成や、サービスが適切に提供されているかなどを見守る介護のコードイネーター的な役割を担っています。】

■資格

介護支援専門員実務研修受講

資格

医療面から健康をサポート

【医療関連の仕事】

【科衛生士・薬剤師】

看護師は、訪問看護や施設などで、リハビリの指導や医療的な処置を行い、健康管理や投薬管理、医師との調整などを行います。

科衛生士は、歯科医師の治療の補助のほか、口腔ケア、歯周病予防の指導・処置などを行います。

歯科衛生士は、歯科医師の治療用具貸与（販売）、住宅改修などを行います。

試験に合格し、実務研修修了後、都道府県の資格登録を受けます。

社会復帰をサポート

リハビリ関連の仕事

【理学療法士・作業療法士】

福祉施設や病院・訪問リハビリテーションなどで、身体機能や運動機能、社会に適応する能力を回復させるために、指導・補助を行っています。

■資格

指定養成施設で必要な教育を受けた後、国家試験に合格することが必要です。

食を通して健康管理

【食事にかかる仕事】

【管理栄養士（栄養士）・調理師】

主に介護保険施設で、介護を受ける人の栄養や体調を考慮した食事プランを立てたり、調理を行ったりして、栄養面から健康管理をサポートします。

【医療面から健康をサポート】

【介護サービス】

【在宅サービス・施設サービス】

【連携して行われる介護の仕事】

